

『第13回生徒研究成果合同発表会 (TSS)』

「第13回生徒研究成果合同発表会～The13th Toyama Science Symposium～」を東京都立戸山高等学校で開催しました。共催の工学院大学の協力を得て口頭発表会場でオンライン視聴ができる形としました。全国から多数の参加があり、大いに刺激になりました。すべてのポスター発表と口頭発表に対して、専門家からの指導助言が受けられ、英語でポスター発表を行える機会を作ることが出来ました。

開会式はTSS戸山高校実行副委員長の澁谷さんの開会宣言にはじまり、主催校 高野宏校長、東京都教育委員会の小林様の挨拶がありました。ポスター発表では16会場に分かれ、高校生だけでなく中学生の発表もありました。口頭発表は7会場（すべての会場でオンライン視聴、1会場は英語発表、6会場は日本語発表）で行われました。どの会場も満杯で高校生の真剣な発表に応じてメンターの方も様々に質問をしてくださり、熱のこもった質疑応答が繰り広げられた会場もありました。



開会式 高野校長挨拶



ポスター発表セッション



口頭発表（対面&オンライン視聴）



講評、閉会式

中学生参加者8校10名、高校生参加者12校94名と大勢の方にご参加いただきました。戸山高校の生徒達も講師や他校の生徒とたくさん交流でき、非常に充実した会となりました。閉会式では早稲田大学国際理工学術院の野崎准教授と大学院生の細木氏から熱い講評をいただきました。実行委員長の清水さんをご来場ご協力くださったすべての方に感謝の気持ちを述べ、会は盛大の内に終わりました。